

8-1 ゴンドラ No を登録する

概要

実施モデルを店舗に割り付けると、店POWER内で店舗別の陳列データが自動で作成されます。
ここでは店ごとのゴンドラ No を登録することができます。

起動方法



操作方法

ゴンドラNo

乳製品

検索(R) 詳細設定(T) **ゴンドラNo参照(V)**

1020	10100	20100	30100	40100	40200	40300	50100	50200	60200	70100	70200
台	札幌店	仙台店	新潟店	宇都宮店	千葉店	東京店	静岡店	名古屋店	大阪店	岡山店	広島店
	2020/12/08	2017/02/06	2017/02/06	2020/12/08	2020/12/08	2020/12/08	2020/12/08	2017/02/06	2020/12/08	2020/12/08	2020/12/08
1						40301		50201	60201		
2						40302		50202	60202		
3						40303			60204		
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											

登録(A) フェイシング(F) エクスポート(W) インポート(I) 出力(O) 終了(E)

店POWER上でゴンドラ No を登録する

1. [棚割操作] - [ゴンドラ No] を選択します。
2. 「部門」と「カテゴリ」またはどちらかを一覧から選択します。(必須)
3. 棚割変更日を設定します。

直近未来	本日日付以降（本日日付は含まず）の直近未来の情報を対象にします。
現状	本日日付以前（本日日付を含む）で過去直近の情報を対象にします。
入力日の直近過去	入力した日付以前（本日日付を含む）で直近過去の情報を対象にします。
4. ゴンドラ No を登録する店舗を絞り込む場合は、[直接検索] タブから「店舗グループ」「店舗」を選択します。
登録する店舗を該当パターンから絞り込む場合は、[パターン検索] から [パターン] を選択します。
(店舗で絞り込んだ場合には「部門」や「カテゴリ」が未設定でも実行することが可能です)
5. [実行] をクリックすると設定画面が表示します。
6. 棚割モデルと台の一覧が表示されます。
7. 黄色のセルをダブルクリックし、ゴンドラ No を入力します。
8. [登録] をクリックします。

Excel ファイルから Gondra No を登録する

1. [棚割操作] - [Gondra No] を選択します。
2. 「部門」と「カテゴリー」またはどちらかを一覧から選択します。(必須)
3. 棚割変更日を設定します。

直近未来	本日日付以降（本日日付は含まず）の直近未来の情報を対象にします。
現状	本日日付以前（本日日付を含む）で過去直近の情報を対象にします。
入力日の直近過去	入力した日付以前（本日日付を含む）で直近過去の情報を対象にします。
4. Gondra No を登録する店舗を絞り込む場合は、[直接検索] タブから「店舗グループ」「店舗」を選択します。登録する店舗を該当パターンから絞り込む場合は、[パターン検索] から [パターン] を選択します。（店舗で絞り込んだ場合には「部門」や「カテゴリー」が未設定でも実行することが可能です）
5. [実行] をクリックすると設定画面が表示します。
6. 棚割モデル一覧と店舗一覧が表示されます。
7. [エクスポート] をクリックし、任意の場所に Excel ファイルを保存します。
8. Excel ファイルに「Gondra No」画面の内容が記載されているため、Excel ファイル内で割付の内容を変更し保存します。
9. [インポート] をクリックし、8 で保存した Excel ファイルを指定します。
10. Excel ファイルの編集内容が「Gondra No」画面に反映されます。
11. [登録] をクリックします。

店 POWER に登録した Gondra No を確認する

ゴンドラNo参照

検索(R) GondraNo検索(F)

	2020/01/21	2020/02/14	2020/07/14	2020/08/10	2020/08/17	2020/10/01	2020/10/05	2020/10/15	2020/10/20
1010 調味料	342	342	342	342	342	342	342	342	342
	7574	7574	7574	7574	7574	7574	7574	7574	7574
1030 調理品									
1050									
1070 粉類									
1090 菓子類	60103	60103	60103	60103	60103	60103	60103	60103	60103
	60104	60104	60104	60104	60104	60104	60104	60104	60104

出力(O) 終了(E)

1. [棚割操作] - [Gondra No] より [Gondra No 参照] をクリックします。
2. 「部門」と「カテゴリー」またはどちらかを一覧から選択します。(必須)
3. 棚割変更日を指定します。
4. [店舗] より Gondra No を確認する店舗を選択します。
5. [実行] をクリックすると Gondra No の参照画面が表示します。
指定した棚割変更日の時点までの店舗の Gondra No が表示されます。
赤字で表示されている Gondra No は棚割変更日と同じ日に変更があった Gondra No となります。

「Gondra No 検索」より該当の Gondra No がいつの時点で登録されているかどうか検索することができます。

「Gondra No 検索」に入力した Gondra No が店舗にあった場合、水色で表示されます。

■ 特記事項

- 検索時、棚割変更日の横にあるヘルプボタンより日付設定の詳細を確認できます。
- [出力] から指定した店舗の Gondra No の登録状況が出力できます。
- 登録した Gondra No は店舗へ発行する帳票にも出力することができます。また、陳列データとして基幹システムに連携できるため、Gondra No を店内の地番として管理登録しておけば、通路別納品などにデータを利用することもできます。
- 店POWERを床POWERと連携させていた場合、床POWERで登録した Gondra No を店POWERの陳列データに反映させることもできます。
- [環境設定]-[棚割操作]-「オプション設定」で「過不足チェックを行う（Gondra No）」を有効にすると、棚割モデル割付時など台の増減が発生する場合に、不足または過剰分の Gondra No を登録する画面が表示します。
- [環境設定]-[棚割操作]-「オプション設定」で「同一値設定を許可する（Gondra No）」を有効にすると、1店舗内の別カテゴリーに同じ Gondra No を設定することができます。
- [Gondra No 参照]画面で、該当カテゴリーと店舗に割付自体がない場所は灰色で表示されます。